



- ① 照明をLED化する社会体育館アリーナ
- ② 断熱工をした小屋瀬小学校普通教室
- ③ 産直売場に改修する産直ハウスほすなある旧食堂



現地状況を確認 地域要望の実現へ

完成が待たれる町道茶屋場田子線

ハード事業を集中調査

「輝くふるさと常任委員会」所管事務調査

輝くふるさと常任委員会（鈴木満委員長）は6月8日と9日、29年度に完了した事業と30年度に実施する工事場所などの調査のため町内を視察しました。
2日目は県盛岡広域振興局土木部岩手土木センター（北村安所長）と「県営工事の情報交換会」を開催。鈴木町長、觸澤副町長も出席し、県の道路整備事業などについて意見を交わしました。

工事実績と 進行の状況

本年の調査では町道茶屋場田子線の改良整備事業、山村留学生寄宿舎整備事業、グリーンセンター改修事業、葛巻小学校校舎大規模改修事業などハード事業と災害復旧工事の状況を調査しました。

① 日目は江刈方面と茶屋場、江刈川方面を調査。町道茶屋場田子線の整備では「葛巻保育園への取り付け道路には十分な安全対策を」という意見がありました。

総合運動公園スポーツコートでは人工芝生化した状況を確認し、「東屋前の通路部分を舗装化すれば、さらに利用者の利



人工芝生化したスポーツコート

便性が高まる」という意見が出されました。
県工事部分と町工事部分がある四日市地区水辺空間施設整備工事では「敷地が広いことから管理体制の構築を図って欲しい」という意見がありました。

② 日目は町中心部と田部、小屋瀬方面を調査。

今年度行われる社会体育館の照明器具LED化では「アリーナだけではなく、柔剣道場などを含めた館内全体の照明をLED化してはどうか」との意見が出ました。
昨年度改修した小屋瀬小学校では「改修した教室と廊下の間が段差になっていることから、段差解消を検討して欲しい」との意見がありました。

で計画されている事業の内容は左の表のとおりです。

砂防事業はヌナヤ沢が31年度、市内の沢が今年度に完成の計画であるとの説明がありました。
今後も県と町が情報を共有しながら、連携して事業を進めて行くことを確認しました。

県の発注工事 本年度計画は

2日目の調査終了後、町長と副町長も出席して県との情報交換会を開催しました。
冒頭、岩手土木センター所長が今年度実施する事業内容を説明。本町

《30年度県事業の内容》

種別	工事の内容	工事等年度
道路事業	城内小路地区 急カーブ注意喚起のための標識・路面標示設置等	30年度
	大坊地区（岩手町）道路拡幅工事	25～32年度
砂防事業	ヌナヤ沢（平船）砂防事業（ダム1基）	24～31年度
	市内の沢砂防事業（ダム2基）	21～30年度

《議会から町へ要望》

工事完了場所及び発注予定場所を調査した結果、概ね順調に推移しています。
28年台風10号による災害復旧工事は全てが発注済みであることを確認しました。今後も災害があった際にはその都度、より有効な復旧工事を検討し施工願います。



県との情報交換会（プラトール）